

Psycho Flame

(Vo) K. Nijijima、(Gt) T. Tsuchida、(B) S. Ise、(Dr) N. Nada、(Key) K. Nakamura

In the rain 作詞:T. Tsuchida 作曲:T. Tsuchida

In the rain Hold up. I live on the edge. In order to prey the God. He told us request tomorrow. In corner, I came to a deadlock. Don't blame politics and education. It's the cause after all. Don't blame poverty and birth. It's the cause after all. Even if I exert myself, how may not they go well? Even if I have an ambition, it's just spicy. I'm still standing in the rain. I'm feeling cold in the rain. No one understands me. So long, I lived too much. Sorrow is to make me high. Follow us to go to the hell. Suicide Automation. Inside Violation. Upside Information. Downsize my attention.	In the rain 何とか持ちこたえてくれ。ぎりぎりの生活さ。神に祈るけど無駄だな。 みんな明日への希望を捨てるけど、結局壁にぶち当たる。 政治や教育を責めても始まらない。そんな問題じゃないよ。 貧困や生まれた家を呪っても始まらない。そんな問題じゃないんだ。 どんなに頑張っても、報われるとは限らない。 大志を抱いたところで、ただ辛いだけ。 雨の中でずっと立ち尽くしているよ。その冷たさが骨身に沁みる。 誰も理解なんかしてくれない。僕は少し長く生き過ぎたようだ。 涙みだけが気持ちを高くさせてくれる。みんなであの世まで一緒に行こう。 自殺は時間の問題。いけないことなんだろうけど、 天の声が聞こえる。何もかもどうでもよくなってしまった。	(曲について) この曲は、Liveでのオープニング曲にすることを意識して作曲しました。イントロのシャウトがポイントです。とにかく疾走感を演出しようとしました。その反面、ギターソロは早弾きよりも、メロディーを重視して、キーボードとハモることを意識しました。 (詞について) 日本は昔から自殺を美化する文化があるんですよね、武士の切腹とか。それにしても、最近では自殺が多いようで、そうした状況を、マスコミなんかは、すぐに政治が悪いとか、教育が間違っているとか言いますが、なんか遅くも？何が問題が起ると、日本ってマスコミが主導してすぐに政治や行政とか企業を叩いてしょ？あつて良くないですよ。強いものは叩いても平気なたいは罵倒していかないのでよからみならんびびびて暮らしてはいますよ。余裕が無いと自分自身がめまろいめに人責めるようになりますからね。だいたい人間なんて弱いものなんですよ。とところで、日本の皆さん！何が問題が起ると、誰かの責任を追究して暴き出すのやめませんか？マスコミの政治や行政への批判なんて、聞くに堪えないですよ。で、やらせ問題とか、マスコミ自身の問題になると急にトーンダウンしてやめやめです。要するにマスコミなんて裏切られてます。って何か通言されたら、それから、マスコミ関係者の方がいたらごめんない、って、超勇気です。だって僕たち脳みそ腐ってますから。
--	---	---

Give you all 作詞:T. Tsuchida 作曲:T. Tsuchida

Give you all When I was young boy, my father hit me everyday. Then I kill my mind. When I was young girl, my mother spoke ill everyday. Then I kill my mind. Is this my fate or destiny? It is already disgusting? It is only way to changing this situation. Do you think so? Somebody, kill my mother. Somebody, kill my father. Anyone help me. Then I give you all. When I was young boy, my mother give no food everyday. Then I kill my mind. When I was young girl, my father fock me everyday. Then I kill my mind.	Give you all 僕がまだ小さな子どもだった頃、お父さんは毎日僕を叩いた。 だから僕は心を殺してしまった。 私がまだ小さな子どもだった頃、お母さんは毎日私を罵った。 だから私は心を殺してしまった。 これは運命？それとも宿命？もううざりだ。 この苦しみを消滅するために、もうこれしかないよ。 「誰かお父さんを殺してよ！」「誰かお父さんを殺してよ！」「誰かお母さんを殺してよ！」「誰かお母さんを殺してよ！」「誰か助けてよ！」「どんなことでもするから！」 僕がまだ小さな子どもだった頃、お母さんはほとんどご飯を食わせてくれなかった。 だから僕は心を殺してしまった。 私がまだ小さな子どもだった頃、お父さんは毎日私にいらいらいとををした。 だから私は心を殺してしまった。	(曲について) ヘヴィーな曲を演奏して作曲しました。ギターのリフとベースがユニゾンになって、重低音をたたき出すという狙いです。ただ面白いけど単純になっちゃうので、リフの要素所にピッキングハーモニクスを織り交ぜています。 (詞について) 曲がヘヴィーなので、詞のテーマも重くしようと。児童虐待を取り上げてみました。テーマは重くてリアルなのですが、解決は「父ちゃんも母ちゃんもぶっ殺せ！」という短絡的なもので。不謹慎だなぁ、と思うでしょ？でね、これでRockだかな、いちいち目くらら立てちゃダメかな。何しろ僕はダメ人間ですから。文句を言う価値なんて無いですよ。
---	--	---

Unrelated 作詞:T. Tsuchida 作曲:T. Tsuchida

Unrelated It is rainy today. Let's be in the house. Because it gets wet. Delusion at home. It is in the war at the people. Homicide is at the people. Recession is at the people. Suicide is at the people. It is unrelated to me. Because brain-damaged. It is fine today. Let's be in the house. Because it sunburns. Delusion at home. It is cloudy today. Let's be in the house. Because it is damp. Delusion at home.	Unrelated 今日は雨だ。ずっと家に居ることしよう。 だって濡れちゃうから。家にもつて妄想しよう。 世間では戦争だってさ。 世間では殺人事件だってさ。 世間では不況で大変だってさ。 世間では自殺が増えちゃったってさ。 そんなと僕には関係ないね。 だって脳みそ腐っているから。 今日は晴れた。ずっと家に居ることしよう。 だって日焼けしちゃうから。家にもつて妄想しよう。 今日は曇りだ。ずっと家に居ることしよう。 だって湿気が多いから。家にもつて妄想しよう。	(曲について) ストレートなハードロックに仕上げたいと思い作曲しました。それからコードの数を極力減らそうと思って意識しました。ギターソロでは、ライオントゥエイスを繰り返しています。 (詞について) テーマは引きこもりです。何があっても自分には関係なくて感じの詞です。だって脳みそ腐っているんですから。でもね、まじいじゃないですか。引きこもりが隆盛を極める日本って、本当に平和なことですよ。引きこもり入って、社会的にはダメ人間かも知れませんが、アキバやネットの世界では、スッゲー人かも知れませんよ。たいていネットの中でアキバやネットの世界では、社会では引きこもりだってすからね。でも一つの方法ですって。ちなみに僕も僕もメロメロで脳みそ腐ってますからね。これを読んでるあなたも、今脳細胞10個くらい腐りましたから。エンガチョー！！
--	--	--

I don't want to change 作詞:T. Tsuchida 作曲:T. Tsuchida

I don't want to change I wake up in the morning every day on same time. I watch TV in the morning every day. News of crime. I start work in the morning every day for some money. I eat cake in the morning every day on some honey. Dissatisfaction is held somehow. I want to challenge an always new thing. I am disgusted with tedious days. There is especially no reason. I hope my life add to wild. I hope my life add to tight. But I don't want to change the world. But I don't want to change my life.	I don't want to change 毎朝同じ時間に起きる。 毎朝同じニュースをTVで観る。 毎朝同じ時間に仕事を始める。 毎朝ハンケーキに蜂蜜を食べて食べる。 いつも何かに不満を感じている。 新しいものにほまふれたい。 退屈な日々をうんざりしている。 まあ、特に理由なんかないけど。 ワイルドに生きてみたい。 どんな苦難だって望むところさ。 でも、別に世界を変えたいとは思っていない訳じゃない。 自分の人生を変える気も、さらさらない。	(曲について) マイナー調のバラードをやりたいと作曲しました。あれこれ考えているうちに、結局ミディアンテンポの曲になってしまいました。ギターソロはソリンギター風にキーボードでハモリを入れています。そのため早弾きは一切無しです。 (詞について) 日常生活には不満を持っていて、常に刺激を求めている割には、世界も人生も変えたくないという中途半端な反抗歌です。でもまあ、世間的には本気で反抗とかしちゃうメロメロじゃないです。社会生活送れないなっちゃいますからね。そう考えると、文句多いながらも、適当に世の中の流れに乗って生きていくのが一番良いところじゃないですか。皆さん是非そうしましょう。僕らは生まれたとからそうやって、グダグダ人生を送っています。楽しいですよ。別に政教でも、この党がどうでもよくね？誰かやっても、大差無して感じが日本の政治の良いところですよ。これは日本の文化ですよ。だから、構造改革とか、そういう過激な改革はやめてください。日本は十分いい国ですって。これ以上良くならうなんて賛言ですって。
--	--	--

Dictator 作詞:T. Tsuchida 作曲:T. Tsuchida

Dictator Green worm is jumping out in the green ball. This one is father green worm. This one is mother green worm. This one is brother or sister or baby green worm. Are these family? I don't make worms a beautiful butterfly. Because, I'm a dictator. Keep on eating the leaf smeared with chemicals. Because, I'm a dictator of green worm. We are in the ruined fate. Green worm is jumping out!	Dictator キャベツの中から青虫が飛び出したぞ！ こいつはお父さん青虫。 こいつはお母さん青虫。 こいつはお兄さん青虫？お姉さん青虫？それとも赤ちゃん青虫かな？ こいつは家族のついでか？ 俺様はこいつらを蝶にさせない。 なぜなら俺様は独裁者だからさ。 農業まみれの葉っぱでも食べてろよ。 なぜなら俺様は青虫の独裁者だからさ。 俺たちはみんな滅びる運命のさ。 飛び出せ青虫どもよ！	(曲について) メジャー調とマイナー調が同居した曲を作ろうと思い作曲しました。ギターソロだけでなく、キーボードソロもあります。基本的にはストレートなハードロックですね。 (詞について) テーマは独裁者ですが、人間ではなく青虫にしようとしたこととミソです。ヘントは子どもの手遊び歌からもらいました。「キャベツの中から青虫出たぞ〜」って感じの曲なんですけど、妙に頭から離れませんでした。で、で、やっぱ独裁者ですから構造的な歌ですよ。青虫を蝶にさせないのですから、当然翼は出ません。で、最後には滅びる訳です。人間の社会でも同じですよ。チヌも滅びましたし、これら北朝鮮も滅びるでしょう。別に政治的なメッセージを伝えたかった訳じゃないです。ま、その割には、僕は脳みそ腐ってますから。
--	---	---

Eyesight 作詞:S. Ise 作曲:T. Tsuchida

Eyesight Fall of cygnus. Raven's brave. Next targets are lo. Mending, it's too late. In the darkness, nothing you can find. In the bright light, the glare make you blind. I just believe in my insight. Right now, accept my foresight Shut up and close your eyes The world of liar. Though you can't see them. Omninet the wire, It's 11p.m.	Eyesight 墜ちる白鳥。狂る鴉。 次の狙いは僕達。 繕ってもう遅い。 暗闇の中では何も見つけられず 光の中では眩しすぎて何も見えない ただ自分の理解を信じて さあ、僕の見解を受け入れて 黙って目を閉じて 虚妄に満ちた世界 君はわかってないけれど 11時だ。回線を探ごう	(曲について) バンド結成初期に、館山で合宿で、というか、皆い魚食べに行っちゃったって感じなんですけど、そのときに作曲した曲です。実質1時間程度で書き上げたような気がします。その頃の勢いで書かれたこと。合宿中って。みんなで作り上げた感じがあるから。思い入れのある曲でもあります。曲調はストレートなハードロックですが、コーラスを重視したアレンジを施してあります。ギターソロもいい感じにしました。 (詞について) 〜とある二人の会話〜 「君は目に見えないものが信じてないのかい？」「そうさ。視覚もたらすものなんて物事の表面にすぎないやないか」「では君は何を信じているんだ？」「自分自身さ。自分の価値観、直感。自分の情報に惑わされず、自分の感覚を信じてるんだ」「…それは、今までに見てきたモテの積み重ねだろ？」
--	--	--

Give up mama 作詞:N. Nada 作曲:T. Tsuchida

Give up mama Mathematics is the 1st hour. Chemistry is the 2nd hour. Study hard till late at night. Be kind to every one. Mama say NO drugs. NO smoking. NO drinking. NO gamble. NO miss. NO lie. NO sex. NO violence. Give up mama! I'm leading the life s	Give up mama 「1時間目は数学だよ！」「2時間目は化学じゃない！」「夜遅くまで勉強しなさい！」「人には優しくしなさい！」 おかんは「ヤクモタノも酒もギャンブルもするな！ミスするな！嘘つくな！女も暴力もめだ！」って言うけど・・・ おかん・・・やっぱムリムリ。ちょっと無理・・・ でも、おかんがしてきたことあんまり変わりはないのだけけど・・・ 「月曜日は会議だよ！」「火曜日は決裁を回しなさい！」「夜遅くまで仕事しなさい！」「全てにベストを尽くしなさい！」	(曲について) 超ストレートなハードロックです。で、3分ほどまよめようって作りました。ギターのリフは、結構前から寝てたいたもので、開放弦を使ったオーソドックスなリフですね。ギターソロも小細工無しで、力押しのリズムで構成しました。 (詞について) うるさいなあおかん。はいはい。今やるから・・・こっちももういい大人なんだから。だから本当はうるさいって、毎日毎日同じことばばばい。っちは神様でも悪人でもないんだから。そんなことをキヤンキヤンわめかなくても・・・だからうるさいなってっ！ おかん・・・やっぱムリムリ。ちょっと無理・・・ でも、おかんがしてきたことあんまり変わりはないのだけけど・・・ 「月曜日は会議だよ！」「火曜日は決裁を回しなさい！」「夜遅くまで仕事しなさい！」「全てにベストを尽くしなさい！」
--	---	---